

日光清掃登山：高山(1667.5m) 小田代ヶ原

平成28年7月1日～2日(土・日)



1日(土)前夜祭

栃木県自然保護指導委員会の例会と研修会に参加した。藤田・和知の2名の参加であった。

オラゲ午後1

時発。黒羽は雨の中。親園からは高原山が薄く見える。一縷の望み、塩谷、日光連山がハッキリだ。「シメタ!」

奥日光に期待。

奥日光のが見えている。小雨止まず。?・・・不安・・・

湯元スキー場

P到着。午後3時。2時間はかかるよな。岳

連自然保護の連中はすでに集合し晩飯の用意中。オしろも?各自用意済みなのだ。

〇研修会

自然保護指導員会による独自の研修会。環境省日光ビジターセンターで開催。(雨の予想。環境省のご厚意による)講師はNPO法人古賀志山を守ろう会理事長池田正夫氏(古賀志山の父)有意義な話(奥日光を廻る古人の信仰登山と現地の現況)で、一般登山者には是非聴いて欲しい内容だった。

〇懇親会

- ・奈良副会長の進行。手塚委員長挨拶。喜内栃岳連会長挨拶。乾杯(飲談)(各自持ち寄りの食材と飲み物)
- ・黒羽山の会は例によって清酒「旭興」、和知さん特製のカンブラ。お煮しめ鍋一個。|||どちらも直ぐに無くなった。
- ・奥日光博物館鈴木文益氏合流。
- ・古代奥日光の開発、昔の登山ルート開発と県岳連。
- ・各山岳会の様子、那須野山々、山の日設定の逸話、船村徹氏と日光の山(カラオケ、山美しきの合唱)
- ・第2回山の日の那須で開催される全国大会。
- ・黒羽山の会の活動称賛・・・喜内会長e.t.c.

(藤田 記)

2日(日)清掃登山参加者 黒羽山の会13名

例年通り日光湯元にて県岳連主催の清掃登山が実施され1日前夜祭が行われました。黒羽山の会からは2名が参加、その後2日の清掃登山となった。

梅雨時でもあり雨が予想されたが曇り空。5時30分那須野ヶ原ハーモニホールを3台の車にて分乗して、一路、日光を目指す。時折り空を見上げては雨の降らない事を願うばかりだ。



松島連自然待遇会
研究会

NPO法人古志山E

守り会

理事長

池田正夫氏

Eメールで

研究会後の
懇親会

和知さん
喜内会長
連水さん

カキの場で



守り会旗

白山協旗

松島連旗

Eメールで



開会式の様子

奥日光ビジターセンター前の広場にて

神橋の信号待ちで止まっているランナーの姿を見かけた。更に進んで行くとランナーの集団に遭遇した。そう言えば今日は第1回日光ウルトラマラソン大会当日であった。皆さん完走目指して頑張ってください。

藤田名誉会長から電話が入る「今どこだ」「後少して着きます」7時30分到着ぎりぎり開会式に間にあった。



受付を済ませ前泊組と合流、喜内岳連会長の挨拶で式典が始まる。今年は第2回山の日記念行事が那須にて行われるので盛り上げて行きます。7時50分式典終了後、高山登山口である竜頭滝上駐車場に移動、身

竜頭の滝登山口をスタート



ギンリュウソウ

9時05分標識設置場にて5分の休息、ブナの大木を過ぎ尾根筋に出ると左側に中禅寺湖、右側に戦場ヶ原が木々の間から見える。高山まで0.9Kmの標識が出て来た、頑張ってください。後少しの距離です。

支度を整えて8時15分行動を開始。

橋を渡りマーガレット、ウツギの花咲く道を右に入る。花は咲いてないがコバイケイソウの群落に圧倒される。鹿除けか、防護柵が設置されていて扉を開けて入門、あたりを見ると何本か根元を喰われたすカラマツが見られている。

ズミの木々を抜け8時40分、5分程の衣服調整をする。歩く内に後ろからギンリュウソウの花を見つけた声がある。見ると、歩きたびにあちこちに白い頭をもたげたギンリュウソウが目に入って来た。こちら辺一体、群生している様である。



皆でフォークダンスでも踊りましょうか？

戦場ヶ原から湖に向かって強い風が吹いていく。急登を歩くこと暫し9時55分高山山頂到着、三角点に触れ記念撮影と休息、10時25分山頂をあとにする。

この後は下るのみ、ゆとりあ



ごはんだよ～



そして恒例の海津さんちのブルーベリー



鹿の害 いくらなんでもこれは酷い!

る山行である。10時45分～50分休息を入れ11時05分カラマツの樹林帯を歩くこの松林の根元もきれいに鹿が食べたと思われる痕跡が見受けられる。正に食害ですね。松林の後はシラカバの

樹林帯と続く、11時20分、舗装道路に出る。道端にヤマオダマキが咲いている。程なく小田代ヶ原です。歩道脇の回転保護柵を越えて中に入る。今日、新聞で報道されてはいたがレンゲツツジが盛りとの通り、オレンジ色が映えて綺麗に咲いています。11時35分その場にて昼食にする。皆さん一列に並んで楽



れて素晴らしい景色でした。

12時10分出発、小田代ヶ原分岐にて、しゃくなげ橋方面に向かう。再び防護柵回転扉を潜る。熊笹がとても綺麗です。石楠花橋Pに13時到着、交通規制のため一般車が来ないのでのびやかに休息、

13時10分竜頭滝Pに向け出発。ここら辺は人が入りやすいせいか、僅かではあるがゴミが目につく、今日は清掃登山でも有るので回収し甲斐がある。



快適なコースでした



しいひと時を過ごすことが出来ました。海津さんのブルーベリー、頼高さんのパイナップル、またキュウリ等の差し入れご馳走様でした。足元にはツマトリソウとマイズルソウが戯



一日ご苦労様でした

13時30分竜頭滝
 P到着、途中、二荒山入
 口にてトイレ休憩後帰
 路に着く、日光市内は
 たいした渋滞も無く那
 須野ヶ原H、H15時
 45分到着。
 今回の清掃登山もゴ
 ミが少なくマナーの良
 さが伺えました。天気
 にも恵まれ行動出来ま
 した事は何よりでした。
 皆さん今日はお疲れさ
 までした。

(植竹 記)





○と き 平成 29 年 7 月 1 日 (土) ~ 2 日 (日)
 ○ところ 前夜祭：日光湯元スキー場 清掃登山：高山 (1668m)・小田代ヶ原
 ○てんき 1 日 (土) 雨 2 日 (日) 曇り
 ○おあし 1,000 円
 ○あ し 海津車、折橋車、植竹車
 ○参加者 1 日 (土) 前夜祭 藤田、和知 2 名
 2 日 (日) 植竹 (CL・報告)、海津 (SL)、辺見 (撮影)、久松 (記録)、
 佐藤 (会計)、藤田、鐘ヶ江、薄井、大沼 (健)、大沼 (都)、頼高、
 折橋、坂本 13 名
 ○コース 那須野ヶ原H・H= 湯元 = 竜頭滝上P — 高山 — 分岐—
 5:30 7:30~55 8:05~15 9:55~10:25 10:45~55
 小田代ヶ原 — 石楠花橋 — 竜頭滝上P=那須野ヶ原H・H
 11:35~12:10 13:00~10 13:30~40 15:45